

Ⅲ. 1次速報から2次速報への主な改定要因

今回の2017（平成29）年7-9月期2次速報においては、通常の1次速報から2次速報への改定に加え、平成28年度国民経済計算年次推計（支出側系列等）を反映している。これに伴い、平成28年度については速報値を第一次年次推計値に改定し、平成27年度については第二次年次推計値に改定している^(※)。

このほか、1次速報から2次速報にかけて、推計に用いる基礎統計の追加などで改定された需要項目等の主なものは以下のとおり。

※ 今回の速報値及び平成28年度国民経済計算年次推計に係る利用上の注意等については以下を参照。

- 「平成29年7-9月期四半期別GDP速報（2次速報値）」に係る利用上の注意について（需要側と供給側の統合比率の見直し/研究・開発（R&D）の産出額）

<http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/reference1/siryou/2017/pdf/announce20171130.pdf>

- 「国民経済計算推計手法解説書（四半期別GDP速報（QE）編）」（平成29年11月30日改訂）

http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/reference1/h23/pdf/kaisetsu_q_20171130.pdf

- 「平成28年度国民経済計算年次推計」に係る利用上の注意について

http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/data_list/kakuhou/files/h28/sankou/pdf/tyui28.pdf

<原系列>

- 民間企業設備（基礎統計の欠落月値の入手、確報化等による供給側推計値の改定以外）
 - 1次速報：供給側基礎統計の情報に基づいて推計
 - 2次速報：『四半期別法人企業統計』（財務省）等により推計される需要側推計値と供給側推計値を統合して推計
- 民間在庫変動（基礎統計の欠落月値の入手、確報化等による改定以外）
 - 原材料、仕掛品、製品及び流通品の4形態の在庫のうち、
 - 1次速報：原材料及び仕掛品について、季節調整の際に利用しているARIMAモデルにより名目及び実質原系列を推計
 - 2次速報：原材料及び仕掛品については、『四半期別法人企業統計』により推計
- 基礎統計の欠落月値入手、確報化等による改定
 - 1次速報：基礎統計の欠落月値については、補外推計。また、基礎統計の確報値が入手できない場合は、速報値を用いて推計（3カ月目の『国際収支統計』の公表日までに公表された基礎統計を利用可能な範囲で用いて推計）
 - 2次速報：1次速報段階における基礎統計の欠落月値が入手できた場合は、補外推計値から置き換えて、また、確報化または遡及改定がなされた場合は、これを反映させて推計（当該四半期の『四半期別法人企業統計』の公表

日までに公表された基礎統計を利用可能な範囲で用いて推計)

<季節調整系列>

四半期の季節調整系列については、上記により改定される原系列を含めて季節調整をかけなおすため、名目、実質ともに、1994（平成6）年1-3月期まで遡って改定される。

なお、季節調整モデル及び異常値設定は、平成28年度年次推計を反映して見直しを行った（別添参照）。また、名目値及び実質値の季節調整においては、それぞれにおける最適モデル等（AIC（赤池情報量基準）が最小となるモデル等）を採用している。

IV. その他の留意事項

- (1) 2017（平成 29）年 7-9 月期 2 次速報の民間企業設備の推計過程で用いた供給側推計値及び需要側推計値について

2017 年7-9月期 2 次速報における 2017 年7-9月期の民間企業設備の推計過程において、供給側基礎統計の情報に基づいて算出した供給側推計値は名目原系列前期比 10.5%、また、『四半期別法人企業統計』（財務省）等により推計された需要側推計値は名目原系列前期比 15.2%となっている。

- (2) 2017（平成 29）年7-9月期 2 次速報における民間在庫変動の 4 形態別計数について

2017 年7-9月期 2 次速報における民間在庫変動の 4 形態別計数（実質季節調整系列：年率表示）は以下のとおり。

（単位：10 億円）

	2016/ 7-9	10-12	2017/ 1-3	4-6	7-9	2017/7-9 実質 GDP 成長率に対 する寄与度(%)
民間在庫変動	-648.8	-1092.7	-1443.0	-1675.2	512.1	0.4
原材料	-257.3	-49.1	-1836.3	-375.3	635.6	0.2
仕掛品	-323.5	-114.3	68.1	1.6	256.6	0.0
製品	-327.8	31.4	217.1	-614.3	-6.4	0.1
流通品	231.3	-922.2	-51.1	-684.6	-299.2	0.1

- (3) 2017（平成 29）年 10-12 月期 1 次速報における民間在庫変動（原材料及び仕掛品）の実質季節調整系列について

2017 年7-9月期 2 次速報で利用した情報を用い、ARIMA モデルにより 2017 年10-12 月期の民間在庫変動（原材料及び仕掛品）の実質値を算出すると、季節調整系列（年率換算）で原材料 74.2（十億円）（前期差▲617.6（十億円））、仕掛品 153.0（十億円）（前期差▲106.6（十億円））となる。

なお、これらの計数は、ARIMA モデルにより 2017 年10-12月期の実質原系列を算出したうえで、10-12月期の計数も含めて季節調整をかけて得られたものであることから、今回公表した 2017 年7-9月期までの実質季節調整系列と連続していない。また、2017 年10-12月期 1 次速報では、基礎統計の改定等により、2017 年7-9月期までの計数が改定されることにより、今回公表した 2017 年10-12月期の値が改定される場合がある点に留意願いたい。

V. 今後の四半期別 GDP 速報の公表予定

2017（平成 29）年 10-12 月期 1 次速報値の公表予定

2018（平成 30）年 2 月 14 日（水）8 時 50 分

2017（平成 29）年 10-12 月期 2 次速報値の公表予定

2018（平成 30）年 3 月 8 日（木）8 時 50 分

2018（平成 30）年 1-3 月期 1 次速報値の公表予定

土日・祝日を除き、①「鉱工業生産・出荷・在庫指数（速報）」（2018 年 3 月分）の公表日から 10 日後、②「貿易統計（輸出確報）」（2018 年 3 月分）の公表日の 10 日後又は③「消費者物価指数」（2018 年 3 月分）の公表日から 11 日後のいずれかの中で、最も遅い日付までに公表。（8 時 50 分）（具体的な日程については公表日の 10 日前までにホームページ上に掲載する。）

2018（平成 30）年 1-3 月期 2 次速報値の公表予定

2018（平成 30）年 6 月 8 日（金）8 時 50 分

なお、上記の公表予定は現時点の予定であり、今後、基礎統計の公表予定の変更等により、変更する可能性がある。